

水曜 3 限・4 限「ESD 演習 2」履修生

【重要】

第 3 回（11 月 5 日（水））について

11 月 5 日（水）は、以下のとおり、ハザードマップに関する講義です。

○場所

文学部 A 棟 1 階 学生ホール

○担当

相澤亮太郎先生（神戸大学都市安全研究センター研究員）

○講義タイトル

「災害の〈後〉と〈前〉－被災地から考えるハザードマップ－」

○予定内容

日本国内ではハザードマップの作成が自治体に義務化されつつあるが、ハザードマップは、作成過程、表示方法、普及方法、評価方法等において、まだまだ多くの問題を抱えている。

1995 年の阪神・淡路大震災の被災状況や復興過程、濃尾平野の輪中地域における水害や水防について学んだ上で、ハザードマップを多様な災害過程の流れの中に位置づけて理解することを目指す。

○事前課題

初回の授業で配付した灘区ハザードマップや、自宅にあるハザードマップ等によく目を通してこること。

灘区の洪水ハザードマップについては、神戸市のホームページで閲覧することができる。

http://www.city.kobe.jp/cityoffice/30/035/05hazard/hazard_map/index.html

○問い合わせ

文学部 C 棟 1 階 「倫理創成プロジェクト室」まで